



新計第26号

発行(令和5年12月)

一般社団法人新潟県計量協会

〔三条市興野1丁目13番45号〕

電話(0256)36-2354

FAX(0256)36-2605

E-mail: keiryokyoukai-ni@ap.wakwak.com

URL: <https://keiryoku.jp/index.html>

発行責任者 大平 岳 男

編集人 西片 一喜

印刷所 大和写工印刷株式会社

〔 主 な 内 容 〕

- ★会長あいさつ
- ★(一社)新潟県計量協会第12回定時総会開催される
- ★(一社)新潟県計量協会役員名簿
- ★新潟県計量検定所長就任あいさつ
- ★令和5年度(一社)日本計量振興協会
会長表彰計量功労者表彰される
- ★令和4年度(一社)新潟県計量協会
会長表彰計量功労者表彰される
- ★令和4年度収支計算書等について
- ★令和5年度各部会活動状況について(中間)
- ★計量ニュース
- ★指定定期検査機関検査業務について
- ★はかりの定期検査日程(令和6年度予定)について
- ★計量検定所人事異動について
- ★計量検定所の組織
- ★一般社団法人新潟県計量協会組織図



〈胎内市・チューリップフェスティバル〉

会長あいさつ



(於)第12回定時総会

一般社団法人新潟県計量協会

会 長

大 平 岳 男

(株式会社新潟計量システム
代表取締役)

一般社団法人新潟県計量協会第12回定時総会の開
会に当たりまして、ご挨拶を申し上げます。

この連休明けに新型コロナウイルスの感染症法上の
位置づけが5類となり、行動制限も撤廃されました。警
戒する必要がまったくなくなったわけではありませ
んが、日常の回復に向けて大きな一歩を進めたものと理
解しております。

こうした状況を勘案し、今年度の総会においては、4
年ぶりに懇親会も開催させていただくことといたしま
したところ、50名を超える方々からのご参加を賜りま
したことに、協会を代表して感謝申し上げます。

また、公務ご多忙にもかかわらず、ご臨席を賜りま
した新潟県産業労働部柄澤副部长様、同じく計量検
定所結城所長様に厚くお礼を申し上げます。

本日の総会に先立ちまして、令和4年度計量関係功
労者4名の方を、当協会として表彰をさせていただきます。
功労者の方々の長年にわたる当協会、あるいは計
量関係一般へのご貢献に対して敬意を表しますととも
に、これからのさらなるご活躍を期待しているところ
でございます。

さて、当協会のこの1年を振り返りますと、過去2年と
比べて、特に下半期においては懇親会や講習会も計画
どおりに開催いたしました。全国団体や関東甲信越地
区においても同様の対応になっており、やや達成感を

感じる事ができた1年ではなかったかと評価して
おります。

また、19日、20日にわたって日本計量証明事業協会
連合会令和5年度総会・研修見学会を本県において開
催いたしました。本県において開催されるのは昭和58
年以來であり、開催に尽力された計量証明部会の宮田
部会長を始め関係の方々におかれては大変お疲れ様
でございました。

令和4年度の会務報告、令和5年度の事業計画に
ついては、後ほど詳しい説明を予定しております。新型
コロナウイルスの感染対策には引き続き目配りを行い
ながら、平年ベースでの事業実施を行うこととして
おります。特に、この3年間ににおいては十分な活動が
できなかった研修会・講習会などの情報提供について、
会員の皆様のメリットがふくらむよう、全力を尽くす
所存であります。

また、県計量検定所と連携した子ども世代を対象
とした広報活動、あるいは、継続事業においても会員
サービスの観点から事業の拡充を図ることができな
いか検討を進めてまいります。会員の皆様の声を節目
節目で拾いながら、工夫を凝らした事業展開を進め
たいと考えておりますので、よろしくお願いいたしま
す。また、県の産業行政におかれても、当協会の取
り組みにご理解とご支援を賜りますようお願い申し
上げます。

最後になりますが、本日ご列席くださいました、
県と会員の皆様に改めてお礼を申し上げますととも
に、本日の定時総会が実りあるものとなりますこと
を祈念して、開会のあいさつといたします。

(一社)新潟県計量協会 第12回定時総会開催される

第12回定時総会が5月23日(火)三条市横町2丁目「餞心亭・お>乃」において開催されました。今年度は、4年ぶりに出席者の絞り込みを行わず、総会終了後の懇親会も開催いたしました。当日は新潟県産業労働部長 金井 健一様(代理:産業労働部副部长柄澤 宏之様)、計量検定所長 結城 格様を来賓に迎え、委任状300名を含む344名の出席により開催されました。

総会に先立ち、令和4年度計量関係功労者の表彰式が行われました。

議長に大平会長、議事録署名人に計量器部会の高橋宏明氏、計量証明部会の野口浩章氏が選任されました。

〈審議事項〉

- 第1号議案 令和4年度会務事業報告について
- 第2号議案 令和4年度収支計算書(案)の承認及び会計監査結果報告について
- 第3号議案 理事の改選について
- 第4号議案 会員提出議題について

〈報告事項〉

- 報告事項1 令和5年度事業計画及び収支予算書について
- 報告事項2 その他について

以上について審議及び報告が行われ、審議事項については原案どおり承認されました。



【第12回定時総会】

(一社)新潟県計量協会 役員名簿

役職名	氏名	所属部会	備考	摘要
会長	大平 岳男	計量士部会	計量士	再任
副会長	田中 康之	計量器部会	株式会社田中衡機工業所	再任
副会長	高橋 宏明	計量器部会	株式会社高橋はかりや	再任
副会長	落合 孝市	計量管理部会	三菱ガス化学株式会社新潟工場	新任
副会長	宮田 康雄	計量証明部会	株式会社宮田才吉商店	再任
副会長	五十嵐一人	計量士部会	計量士	再任
専務理事	西片 一喜	計量協会	一般社団法人新潟県計量協会	再任
理事	渡辺 徹	計量器部会	シンワ測定株式会社	再任
理事	入倉 学	計量器部会	日本精機株式会社	新任
理事	田村 卓	計量器部会	株式会社タツノ新潟営業所	再任
理事	高森 武志	計量器部会	高森コーキ株式会社	再任
理事	飯ヶ浜耕治	計量管理部会	株式会社ウオロク	新任
理事	加藤 昇	計量管理部会	北興化学工業株式会社新潟工場	新任
理事	小松 昭弘	計量管理部会	東京電機産業株式会社新潟支店	新任
理事	遠藤 賢司	計量管理部会	日本フローサーブ株式会社柏崎工場	新任
理事	舟見 智成	計量管理部会	株式会社ダイセル新井工場	新任
理事	森川 護	計量管理部会	信越化学工業株式会社直江津工場	新任
理事	野口 浩章	計量証明部会	株式会社リンコーコーポレーション	再任
理事	島田 茂和	計量士部会	計量士	再任
監事	田邊 敏夫	計量器部会	株式会社田辺喜平商店	再任
監事	大島 正男	計量士部会	計量士	再任

新潟県計量検定所長就任あいさつ



新潟県計量検定所

所 長
結 城 格

一般社団法人新潟県計量協会様の会員の皆様方におかれましては、「確かな計量 豊かな暮らしの基礎づくり」を旗印に、計量思想の普及促進、技術向上日々計量業務に邁進され、本県計量行政の推進に多大なご尽力、ご協力をいただいております、大変ありがとうございます。

本年4月1日付けで計量検定所長に着任しました結城 格（ゆうき ただし）と申します。前任は出納局会計検査課長で、それまでは環境、総務、農業、土木、福祉保健等の職場で勤務してまいりました。今回、計量行政という新たな分野に携わる機会をいただき、心機一転、職務に取り組み、「経済社会を支える計量」の更なる発展に関わらせていただければと考えておりますので、どうかよろしく願いいたします。

計量制度は、長い歴史の中で数々の変遷・進化を遂げながら、現在、産業活動・社会活動のまさに根幹をなす制度として広く定着し、我が国の発展に大きく寄与してまいりましたが、技術革新など社会環境の変化が進む中で、計量行政を取り巻く状況も大きく変わってきております。

このような中、平成5年に施行された現行計量法の下では、計量器の製造・使用に当たって民間事業者様の自主的な計量管理を促進するための制度等が設けられ、平成29年には、新たな指定範囲による指定検定

機関制度の導入等、民間事業者様の参入を一層促進する改正が行われました。

計量の実務が行政から民間へ、よりウエートを移しつつある中で、計量業務のエキスパートである計量士の皆様、企業・団体の皆様におかれては、適正計量に一層寄与されていくものと思いますが、中でも「計量の信頼と安全」を基本理念に、様々な主体の結節点となって計量を支えてこられた貴協会におかれては、引き続き中核的存在として役割を担っていくことが益々期待されております。

私ども県といたしましても、皆様と密接に連携を図りながら、県民生活における適正な計量の実施を確保するために、職員一丸となって取り組んでまいりますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

今年も職員は、毎日のように検定・検査で、県内各地を飛び回っております。これから冬の降雪期を迎えていきますが、安全第一で業務を遂行していく所存です。

最後になりますが、平成18年度から貴協会に受託をいただき実施しております「質量計定期検査」については、培ってこられたノウハウを存分に発揮され、安全かつ正確に遂行いただいておりますこと、さらに、今年8月の三条テクノスクール主催の子供向け体験イベント「ものづくりたいけんきょうしつ」への共同参画など、多大なるご協力をいただいております、改めて感謝申し上げます。

一般社団法人新潟県計量協会様の益々のご発展とともに会員の皆様方のご健勝、ご活躍を祈念申し上げ、就任のあいさつといたします。

令和5年度(一社)日本計量振興協会
会長表彰計量功労者表彰される

当協会会員の池田紘司が、令和5年度(一社)日本計量振興協会会長表彰を受賞されました。



池田 紘司 氏

令和4年度(一社)新潟県計量協会
会長表彰計量功労者表彰される

令和4年度計量四部会の計量関係功労者が第12回総会の席上で表彰されました。

受賞者は各分会に所属する事業所で計量の適正化、適正計量管理等において日々努力をされており、その事業所の発展に大きな貢献をされております。

《功労者の所属と氏名》

計量器部会	三条支部	相田 貞樹 氏
計量管理部会	(株)キュービット	山口 康雄 氏
計量証明部会	(株)丸共	松田 賀嗣 氏
計量士部会	新潟市	野口 功 氏



表彰者の皆様(左から相田氏、山口氏、大平会長、野口氏)



松田 賀嗣 氏

〔営業品目〕

各種計量器
金属検出機
X線検査機
自動計量機
基準器再検査・試験機検査等業務
基準分銅・コンパレーター各種
JCSS器差分銅各種・力計各種
気象観測機器・システムデータ管理機器

販売・修理

…用途に適した計量器を選びましょう…

高橋はかりや

検索

—安全・品質・コスト・時間のトータルシステムに挑む—

販売事業登録番号 第 2 号
修理事業登録番号 第 1 号

株式会社 高橋はかりや

本 社 新潟県加茂市矢立5番4号
〒959-1374 TEL(0256)52-2121(代)
FAX(0256)52-7880
営 業 所 新潟市中央区近江3丁目26番22号
〒950-0971 TEL(025)284-3437(代)
URL <https://takahashi-hakariya.com>

令和 4 年度 収支計算書総括表

(令和 4 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日まで)

(単位:円)

科 目	合 計	一般会計	特別会計		
			新潟県定期検査業務 受託事業	新潟市定期検査業務 受託事業	長岡市定期検査業務 受託事業
I 事業活動収支の部					
1.事業活動収入					
① 基本財産運用収入	0	0	0	0	0
② 入金収入	2,000	2,000	0	0	0
③ 会費収入	5,714,400	5,714,400	0	0	0
計量器部会収入	1,668,300	1,668,300	0	0	0
計量管理部会収入	1,476,100	1,476,100	0	0	0
計量証明部会収入	2,400,000	2,400,000	0	0	0
計量士部会収入	170,000	170,000	0	0	0
④ 事業収入	57,070,297	23,670,465	14,879,031	14,768,712	3,752,089
計量思想普及事業収入	165,000	165,000	0	0	0
計量適正化事業収入	19,152,708	19,152,708	0	0	0
計量改善普及事業収入	75,000	75,000	0	0	0
情報収集提供事業収入	218,900	218,900	0	0	0
日本郵政グループ受託事業収入	4,058,857	4,058,857	0	0	0
新潟県定期検査業務受託事業収入	14,879,031	0	14,879,031	0	0
新潟市定期検査業務受託事業収入	14,768,712	0	0	14,768,712	0
長岡市定期検査業務受託事業収入	3,752,089	0	0	0	3,752,089
上越市定期検査業務受託事業収入	0	0	0	0	0
⑤ 補助金等収入	228,000	228,000	0	0	0
⑥ 雑収入	11,946	8,879	3,067	0	0
事業活動収入計	63,026,643	29,623,744	14,882,098	14,768,712	3,752,089
2.事業活動支出					
① 事業費支出	55,227,738	22,080,061	14,626,876	14,768,712	3,752,089
計量思想普及事業支出	399,297	399,297	0	0	0
計量適正化事業支出	15,638,701	15,638,701	0	0	0
計量改善普及事業支出	202,720	202,720	0	0	0
情報収集提供事業支出	418,220	418,220	0	0	0
功労者表彰事業支出	32,770	32,770	0	0	0
関係機関・団体協調連携事業支出	1,079,306	1,079,306	0	0	0
部会活動推進事業支出	50,335	50,335	0	0	0
日本郵政グループ受託事業支出	4,048,488	4,048,488	0	0	0
指定期検査機関の日事業支出	210,224	210,224	0	0	0
新潟県定期検査業務受託事業支出	14,626,876	0	14,626,876	0	0
新潟市定期検査業務受託事業支出	14,768,712	0	0	14,768,712	0
長岡市定期検査業務受託事業支出	3,752,089	0	0	0	3,752,089
上越市定期検査業務受託事業支出	0	0	0	0	0
② 管理費支出	4,687,895	4,687,895	0	0	0
給与費支出	3,123,925	3,123,925	0	0	0
福利厚生費支出	500,900	500,900	0	0	0
会議費支出	295,918	295,918	0	0	0
旅費交通費支出	19,235	19,235	0	0	0
通信運搬費支出	90,729	90,729	0	0	0
電話・ファックス費支出	60,978	60,978	0	0	0
消耗・什器備品費支出	43,039	43,039	0	0	0
図書印刷費支出	89,741	89,741	0	0	0
光熱水費支出	55,144	55,144	0	0	0
租税公課費支出	80,600	80,600	0	0	0
負担金支出	15,714	15,714	0	0	0
諸謝金支出	160,400	160,400	0	0	0
リース費支出	92,666	92,666	0	0	0
雑費支出	58,906	58,906	0	0	0
事業活動支出計	59,915,633	26,767,956	14,626,876	14,768,712	3,752,089
事業活動収支差額	3,111,010	2,855,788	255,222	0	0

科 目	合 計	一般会計	特別会計		
			新潟県定期検査業務 受託事業	新潟市定期検査業務 受託事業	長岡市定期検査業務 受託事業
II 投資活動収支の部					
1.投資活動収入					
退職積立預金取崩収入	0	0	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0	0	0
2.投資活動支出					
関プロ協議会積立預金支出	110,015	110,015	0		
退職給与引当預金支出	954,800	699,578	255,222	0	0
基本積立預金支出	31	31	0	0	0
設備整備積立預金支出	9	9	0	0	0
人材育成積立預金支出	1,000,102	1,000,102	0	0	0
投資活動支出計	2,064,957	1,809,735	255,222	0	0
投資活動収支差額	△ 2,064,957	△ 1,809,735	△ 255,222	0	0
				0	0
III 財務活動収支の部					
1.財務活動収入					
財務活動収入計	0	0	0		
2.財務活動支出				0	0
財務活動支出計	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0
				0	0
IV 予備費支出	0	0	0		
				0	0
当期収支差額	1,046,053	1,046,053	0		
前期繰越収支差額	36,780,899	36,780,899	0	0	0
次期繰越収支差額	37,826,952	37,826,952	0	0	0



あなたの“はかりたい”に応えます

【業務内容】

- ◆計量器の製造、販売、メンテナンス
- ◆計量士代検査、一般検査
- ◆省力化機械の設計・製造、販売、改造、メンテナンス
- ◆各種プラント検査及び材料試験機の校正、メンテナンス
・生コン/アスファルトプラント・タンクスケール
- ◆基準器検査受託（質量、温度、圧力、他）
- ◆JCSS校正（はかり）

【会社情報】

- ◆本社 新潟市東区小金町1丁目14番31号
☎ 025-273-1058 FAX 025-274-1951
- ◆上越 上越市五智新町1番29号
☎ 025-531-0860 FAX 025-531-0861
- ◆web <https://niigataks.co.jp/>



株式会社 新潟計量システム
Niigata Keiryō System



令和 4 年度 収支計算書 (一般会計)

(令和 4 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日まで)

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	備 考
I 事業活動収支の部				
1.事業活動収入				
① 基本財産運用収入	0	0	0	
② 入会金収入	1,000	2,000	△ 1,000	
③ 会費収入	5,821,700	5,714,400	107,300	
計量器部会収入	1,756,600	1,668,300	88,300	100,000×1 50,000×7 10,500×2 10,000×37 4,200×173 1,700×55 900×8
計量管理部会収入	1,500,100	1,476,100	24,000	22,000×4 15,000×12 24,000×50 2,700×3
計量証明部会収入	2,400,000	2,400,000	0	50,000×45 25,000×6
計量士部会収入	165,000	170,000	△ 5,000	5,000×34
④ 事業収入	21,733,900	23,670,465	△ 1,936,565	
計量思想普及事業収入	165,000	165,000	0	計量管理強調月間事業
計量適正化事業収入	16,650,000	19,152,708	△ 2,502,708	所在場所基準器検査の斡旋事業 計量証明用計量器代検査事業 質量計代検査事業、一軸試験機検査事業 検定申請書代行委託事業 計量管理業務受託事業 租税公課費
計量改善普及事業収入	700,000	75,000	625,000	主任者等講習会
情報収集提供事業収入	218,900	218,900	0	会報広告料、機関誌広告料
日本郵政グループ受託事業収入	4,000,000	4,058,857	△ 58,857	日本郵政グループ計量管理受託事業
⑤ 補助金等収入	228,000	228,000	0	補助金収入等
⑥ 雑収入	10,000	8,879	1,121	預金利息等
事業活動収入計	27,794,600	29,623,744	△ 1,829,144	
2.事業活動支出				
① 事業費支出	22,203,100	22,080,061	123,039	
計量思想普及事業支出	400,000	399,297	703	計量記念日PR事業、計量管理強調月間事業
計量適正化事業支出	14,030,000	15,638,701	△ 1,608,701	一般家庭用計量器精度確認無料検査 所在場所基準器検査の斡旋事業 計量証明用計量器代検査事業 質量計代検査事業、一軸試験機検査事業、 検定申請書代行委託事業 計量管理業務受託事業 租税公課費
計量改善普及事業支出	1,130,000	202,720	927,280	主任者等講習会
情報収集提供事業支出	635,000	418,220	216,780	会報発行、機関誌発行、 計量ジャーナル及び計測管理と計量管理、 計量に関する文献等収集、会員名簿の作成 IT関係情報収集費用
功労者表彰事業支出	130,000	32,770	97,230	計量関係功労者等表彰事業
関係機関・団体協調連携事業支出	1,318,100	1,079,306	238,794	会議出席旅費、見舞金等、上部団体負担金
部会活動推進事業支出	100,000	50,335	49,665	部会活動費
日本郵政グループ受託事業支出	4,200,000	4,048,488	151,512	日本郵政グループ計量管理受託事業
指定定期検査機関の日事業支出	260,000	210,224	49,776	指定定期検査機関の経費、計量士研修会経費

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	備 考
②管理費支出	5,173,666	4,687,895	475,771	
給与費支出	3,357,000	3,123,925	233,075	職員給与、諸手当等
福利厚生費支出	553,000	500,900	52,100	社会保険料、労働保険料、職員健康診断料等
会議費支出	400,000	295,918	104,082	
総会費支出	200,000	117,676	82,324	総会開催経費
役員会等支出	200,000	178,242	21,758	理事会開催経費等
旅費交通費支出	50,000	19,235	30,765	協会用務旅費
通信運搬費支出	100,000	90,729	9,271	切手代、ハガキ代等
電話・ファックス費支出	65,000	60,978	4,022	電話使用料、ファックス使用料等
消耗・什器備品費支出	50,000	43,039	6,961	消耗品代、コピー使用料等
図書印刷費支出	100,000	89,741	10,259	計量関係法令集追録代金等
光熱水費支出	60,000	55,144	4,856	ガス代・水道代・電気代
租税公課費支出	70,000	80,600	△ 10,600	県・市民税事業主負担金
交際費支出	10,000	0	10,000	
庁舎管理負担金支出	16,000	15,714	286	庁舎管理費
諸謝金支出	200,000	160,400	39,600	会計士指導料等
リース費支出	92,666	92,666	0	コピー機リース代金
雑費支出	50,000	58,906	△ 8,906	送金手数料等
事業活動支出計	27,376,766	26,767,956	608,810	
事業活動収支差額	417,834	2,855,788	△ 2,437,954	
II 投資活動収支の部				
1.投資活動収入				
特定預金取崩収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
2.投資活動支出				
関プロ協議会積立預金支出	110,000	110,015	△ 15	関プロ協議会開催準備積立預金
退職給与引当預金支出	699,400	699,578	△ 178	職員退職積立預金
基本積立預金支出	0	31	△ 31	預金利息
設備整備積立預金支出	0	9	△ 9	預金利息
人材育成積立預金支出	0	1,000,102	△ 1,000,102	人材育成積立預金
投資活動支出計	809,400	1,809,735	△ 1,000,335	
投資活動収支差額	△ 809,400	△ 1,809,735	1,000,335	
III 財務活動収支の部				
1.財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2.財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出	0	0	0	
当期収支差額	△ 391,566	1,046,053	△ 1,437,619	
前期繰越収支差額	36,780,899	36,780,899	0	
次期繰越収支差額	36,389,333	37,826,952	△ 1,437,619	

貸借対照表

令和 5 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
普通預金	38,190,477	37,142,680	1,047,797
売掛金	1,446,730	984,964	461,766
未収金	218,250	307,500	△ 89,250
流動資産合計	39,855,457	38,435,144	1,420,313
2 固定資産			
(1) 基本財産	0	0	0
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
退職給与引当預金	12,716,793	11,761,993	954,800
特定資産合計	12,716,793	11,761,993	954,800
(3) その他固定資産			
什器・備品	322,143	236,724	85,419
ソフトウェア	1	1	0
基本積立預金	1,806,686	1,806,655	31
関ブロ協議会積立預金	990,249	880,234	110,015
設備整備積立預金	505,611	505,602	9
人材育成積立預金	7,000,822	6,000,720	1,000,102
その他固定資産合計	10,625,512	9,429,936	1,195,576
固定資産合計	23,342,305	21,191,929	2,150,376
資産合計	63,197,762	59,627,073	3,570,689
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	1,499,273	1,262,058	237,215
前受金	5,900	1,700	4,200
預り金	522,991	390,146	132,845
流動負債合計	2,028,164	1,653,904	374,260
2 固定負債			
退職給与引当金	12,716,793	11,761,993	954,800
固定負債合計	12,716,793	11,761,993	954,800
負債合計	14,744,957	13,415,897	1,329,060
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0
2 一般正味財産	48,452,805	46,211,176	2,241,629
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	48,452,805	46,211,176	2,241,629
負債及び正味財産合計	63,197,762	59,627,073	3,570,689

貸借対照表 内訳表

令和5年3月31日現在

(単位：円)

科 目	実施事業等 会計	その他会計	法人会計	内部取引 等消去	合 計
I 資産の部					
1 流動資産					
普通預金	0	29,024,763	9,165,714	0	38,190,477
売掛金	0	1,446,730	0	0	1,446,730
未収金	0	218,250	0	0	218,250
流動資産合計	0	30,689,743	9,165,714	0	39,855,457
2 固定資産					
(1) 基本財産	0	0	0	0	0
基本財産合計	0	0	0	0	0
(2) 特定資産	0	0	0	0	0
退職給与引当預金	1,515,768	0	11,201,025	0	12,716,793
特定資産合計	1,515,768	0	11,201,025	0	12,716,793
(3) その他固定資産					
什器・備品	3	319,991	2,149	0	322,143
ソフトウェア	0	0	1	0	1
基本積立預金	0	0	1,806,686	0	1,806,686
関プロ協議会積立預金	0	0	990,249	0	990,249
設備整備積立預金	0	505,611	0	0	505,611
人材育成積立預金	0	0	7,000,822	0	7,000,822
その他固定資産合計	3	825,602	9,799,907	0	10,625,512
固定資産合計	1,515,771	825,602	21,000,932	0	23,342,305
資産合計	1,515,771	31,515,345	30,166,646	0	63,197,762
II 負債の部					
1 流動負債					
未払金	0	1,304,701	194,572	0	1,499,273
前受金	0	1,180	4,720	0	5,900
預り金	6,830	40,000	476,161	0	522,991
流動負債合計	6,830	1,345,881	675,453	0	2,028,164
2 固定負債					
退職給与引当金	1,515,768	0	11,201,025	0	12,716,793
固定負債合計	1,515,768	0	11,201,025	0	12,716,793
負債合計	1,522,598	1,345,881	11,876,478	0	14,744,957
III 正味財産の部					
1 指定正味財産	0	0	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0	0	0
2 一般正味財産	△ 6,827	30,169,464	18,290,168	0	48,452,805
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	△ 6,827	30,169,464	18,290,168	0	48,452,805
負債及び正味財産合計	1,515,771	31,515,345	30,166,646	0	63,197,762

財 産 目 録

令和 5 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
普通預金	普通預金	第四北越銀行三条中央 2153963	運転資金として	19,306,286
	普通預金	第四北越銀行三条中央 2153972	運転資金として	2,283,784
	普通預金	第四北越銀行三条中央 2153981	運転資金として	6,915,886
	普通預金	第四北越銀行三条中央 2153990	運転資金として	1,164,141
	普通預金	第四北越銀行三条中央 2154002	運転資金として	1,367,337
	普通預金	第四北越銀行三条北 1109645	運転資金として	5,625,805
	普通預金	第四北越銀行三条 1052016	運転資金として	1,527,238
売掛金	売掛金	㈱田中衡機工業所他	質量計代検査技術料他	1,446,730
未収金	未収金	㈱タツノ他	証紙代金他	218,250
流動資産合計				39,855,457
(固定資産)				
特定資産	退職給与引当預金	第四北越銀行三条中央 6052834	職員の退職金の支払いに備えたもの	6,502,619
	退職給与引当預金	第四北越銀行三条中央 6052852	職員の退職金の支払いに備えたもの	2,283,053
	退職給与引当預金	第四北越銀行三条中央 6052843	職員の退職金の支払いに備えたもの	2,415,353
	退職給与引当預金	第四北越銀行三条中央 6052861	職員の退職金の支払いに備えたもの	1,515,768
特定資産合計				12,716,793
その他固定資産	什器・備品	ノートパソコン他	検査事業に使用	322,143
	ソフトウェア	会計ソフト	法人会計に使用	1
	基本積立預金	第四北越銀行三条中央 6052816	運転資金として	1,806,686
	関プロ協議会積立預金	第四北越銀行三条中央 6052807	運転資金として	900,224
	関プロ協議会積立預金	第四北越銀行三条中央 6052825	運転資金として	90,025
	設備整備積立預金	第四北越銀行三条中央 6052870	運転資金として	505,611
	人材育成積立預金	第四北越銀行三条中央 6094772	運転資金として	7,000,822
その他固定資産合計				10,625,512
固定資産合計				23,342,305
資産合計				63,197,762
(流動負債)				
	未払金		計量士派遣料未払い金他	1,499,273
	前受金		令和5年度会費	5,900
	預り金		職員の社会保険料他	522,991
流動負債合計				2,028,164
(固定負債)				
	退職給与引当金		職員の退職金の支払いに備えたもの	12,716,793
固定負債合計				12,716,793
負債合計				14,744,957
正味財産				48,452,805

正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	0	0	0
基本財産運用益計	0	0	0
②特定資産運用益	0	0	0
特定資産運用益計	0	0	0
③受取入会金			0
受取入会金	2,000	3,000	△ 1,000
受取入会金計	2,000	3,000	△ 1,000
④受取会費			
計量器部会費	1,668,300	1,746,400	△ 78,100
計量管理部会費	1,476,100	1,500,100	△ 24,000
計量証明部会費	2,400,000	2,400,000	0
計量士部会費	170,000	165,000	5,000
受取会費計	5,714,400	5,811,500	△ 97,100
⑤事業収益			
計量思想普及事業収益	165,000	165,000	0
計量適正化事業収益	19,152,708	17,652,530	1,500,178
計量改善普及事業収益	75,000	0	75,000
計量収集提供事業収益	218,900	218,900	0
日本郵政グループ受託事業収益	4,058,857	3,630,000	428,857
検査手数料事業収益	5,098,196	4,920,147	178,049
新潟県委託事業収益	9,780,835	9,213,781	567,054
新潟市委託事業収益	14,768,712	14,229,446	539,266
長岡市委託事業収益	3,752,089	2,337,691	1,414,398
上越市委託事業収益	0	5,660,733	△ 5,660,733
事業収益計	57,070,297	58,028,228	△ 957,931
⑥受取補助金等			
(一社)日本計量振興協会・計量士部会	228,000	228,000	0
受取補助金等計	228,000	228,000	0
⑦雑収益			
受取利息収益	696	635	61
雑収益	11,250	13,500	△ 2,250
雑収益計	11,946	14,135	△ 2,189
経常収益計	63,026,643	64,084,863	△ 1,058,220
(2) 経常費用			
事業費			
給与費	16,366,800	15,946,049	420,751
福利厚生費	2,624,299	2,545,565	78,734
計量士報酬費	16,025,210	15,485,716	539,494
補助員賃金	3,853,852	3,934,880	△ 81,028
事務委託費	819,720	1,231,845	△ 412,125
旅費交通費	2,258,354	2,045,113	213,241
減価償却費	0	3,707	△ 3,707
消耗什器備品費	2,010,976	2,052,286	△ 41,310
使用料賃借料	4,617,220	4,441,871	175,349
リース費	92,662	92,662	0
通信運搬費	1,447,538	1,118,665	328,873
電話・ファックス費	65,000	65,000	0
租税公課費	2,327,337	2,378,564	△ 51,227
退職給与引当金繰入	255,222	255,217	5
光熱水費	50,000	40,000	10,000
検査手数料	479,692	615,572	△ 135,880
本部負担金	573,000	477,000	96,000
庁舎管理負担金	16,000	16,000	0
雑費	1,600,078	1,500,859	99,219
事業費計	55,482,960	54,246,571	1,236,389

科 目	当年度	前年度	増減
管理費			
給与費	3,123,925	3,329,705	△ 205,780
福利厚生費	500,900	525,434	△ 24,534
会議費	295,918	175,615	120,303
旅費交通費	19,235	16,060	3,175
通信運搬費	90,729	86,143	4,586
電話・ファックス費	60,978	56,335	4,643
減価償却費	108,841	98,887	9,954
消耗・什器備品費	43,039	72,476	△ 29,437
図書印刷費	89,741	77,293	12,448
光熱水費	55,144	53,565	1,579
租税公課費	80,600	92,400	△ 11,800
庁舎管理負担金	15,714	15,952	△ 238
諸謝金	160,400	215,084	△ 54,684
リース費	92,666	92,666	0
雑費	58,906	48,697	10,209
退職給与引当金繰入	699,578	681,067	18,511
管理費計	5,496,314	5,637,379	△ 141,065
經常費用計	60,979,274	59,883,950	1,095,324
評価損益等調整前当期經常増減額	2,047,369	4,200,913	△ 2,153,544
評価損益等計	0	0	0
当期經常増減額	2,047,369	4,200,913	△ 2,153,544
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外収益	194,260	177,980	16,280
經常外収益計	194,260	177,980	16,280
(2) 經常外費用	0	5	△ 5
經常外費用計	0	5	△ 5
当期經常外増減額	194,260	177,975	16,285
他会計振替前当期一般正味財産増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	2,241,629	4,378,888	△ 2,137,259
一般正味財産期首残高	46,211,176	41,832,288	4,378,888
一般正味財産期末残高	48,452,805	46,211,176	2,241,629
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	0	0	0
特定資産運用益	0	0	0
受取補助金等	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	48,452,805	46,211,176	2,241,629

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

什器備品・ソフトウェアについては定額法により行っています。

(2) 引当金の計上基準

退職給与引当金・・・職員の退職給付に備えるため、期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上しています。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	0	0	0	0
小計	0	0	0	0
特定資産				
退職給与引当預金	11,761,993	954,800	0	12,716,793
小計	11,761,993	954,800	0	12,716,793
合計	11,761,993	954,800	0	12,716,793

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産	0	0	0	—
小計	0	0	0	—
特定資産				
退職給与引当預金	12,716,793	0	0	12,716,793
小計	12,716,793	0	0	12,716,793
合計	12,716,793	0	0	12,716,793

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産			
什器・備品	3,036,316	2,714,173	322,143
ソフトウェア	333,900	333,899	1
合計	3,370,216	3,048,072	322,144

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
(一社)日本計量振興協会補助金	(一社)日本計量振興協会	0	228,000	228,000	0	
合計		0	228,000	228,000	0	

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給与引当金	11,761,993	954,800	0	0	12,716,793

令和 5 年度 各部会活動状況 (中間)

【会員数について】

(令和5年3月末現在)

部会区分名	計量器部会	計量管理部会	計量証明部会	計量士部会	計
1号会員					
1級(特定計量器製造)	7	4			11
2級(同上以外製造)	2				2
2号会員					
1級(特定計量器修理)	38	7			45
2級(同上以外修理)					
3号会員					
1級(質量計販売事業者)	169	5			174
2級(体温計、血圧計販売)	56				56
3級(1・2級以外販売)	8				8
4号会員					
適正計量管理事業者 及び計量器使用事業所		50			50
5号会員					
一般計量証明事業者			51		51
6号会員					
計量士(一般)		3		34	37
合 計	280	69	51	34	434

② 一般家庭用計量器精度確認無料検査事業について
 一般家庭のほか、保育園・幼稚園、学校で使用されている家庭用計量器(ヘルスマーター、キッチンスケール、ベビースケール等)と体温計は、計量法に定める定期検査の対象ではないことから、家庭用計量器の正確さを確保し、県民の計量への関心を高めるために、無料で点検を行っています。

令和5年度 家庭用計量器精度検査結果内訳表

検査日	団体名	検査総数	誤差大総数 誤差大率	はかり検査数		体温計検査数	
				検査個数	誤差大個数	検査個数	誤差大個数
11月1日	加茂市	167	10 6.0%	37	10	130	0
11月20日	長岡市	357	16 4.5%	58	15	299	1
11月21日	上越市	123	5 4.1%	54	5	69	0
12月14日	燕市	(実績集計中)					

(1) 計量器部会実施事業について

① 計量記念日事業について

11月1日の計量記念日を県民に広くPRするため、記念日ポスターを県内全市町村と新潟市立小中学校に配布し掲示を依頼しました。また、会員の事業所及び店頭等に掲示しました。併せて、関係業界誌及び地元新聞に広告や関係記事をするなど、計量記念日と計量思想の普及啓発に努めました。

また、県計量検定所では、三条地域振興局庁舎正面にPR用懸垂幕を掲揚するとともに、1階ロビーに各種計量器具やパネル等の展示を行いました。



【パネル等の展示】

③ 燃料油メーター検定申請代行業務について

県内で燃料油メーター(ガソリン計量器)等の製造・修理を行う事業者の利便を図るため、検定申請の代行を行っています。

【検定申請代行業務内訳】

(令和5年10月末現在)

計量器の種類	申請台数
自動車等給油メーター	1,233
小型車載燃料油メーター	142
大型車載燃料油メーター	71
液化石油ガスメーター	6
定置燃料油メーター	4
基準タンク	4
合 計	1,460

(2) 計量管理部会実施事業について

① 計量管理強調月間事業について

会員の計量管理意識を高めるため、11月1日から30日までの1か月間を計量管理強調月間とし、会員からポスター、標語を募集しました。今年度はポスター8作品、標語433作品の応募があり、部会理事会で選考の結果、以下の入選作品、佳作作品を選びました。入選作品は印刷の上、会員のほか市町村等に配布し、県民意識の啓発に努めました。

◎ポスター

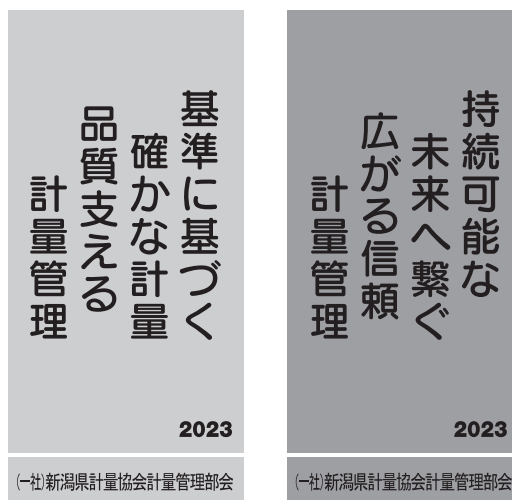
- [入選]信越化学工業(株)直江津工場 保坂 由加 さん
- [佳作](株)田中衡機工業所 上平 真穂 さん
- [佳作](株)田中衡機工業所 渡邊 智也 さん
- [佳作]信越化学工業(株)直江津工場 宮越 英雄 さん



【入選ポスター】

◎標語

- [入選]三菱ガス化学(株)新潟工場 居城 祥之 さん
「基準に基づく確かな計量 品質支える計量管理」
- [入選]信越化学工業(株)直江津工場 保坂 由加 さん
「持続可能な未来へ繋ぐ 広がる信頼 計量管理」
- [佳作]日本曹達(株)二本木工場 手塚 洋之 さん
「変わる時代に変わらぬ基本 きっちり計量 しっかり管理」
- [佳作]三菱ガス化学(株)新潟工場 堅田 哲之 さん
「みんなで実践 正しい計量 世界に誇る確かな品質」
- [佳作]日本曹達(株)二本木工場 青木 楓 さん
「人と設備と技術で築く 確かな計量 正しい計量」



【入選標語】

② 機関誌(計量管理)の発行について

年2回、9月と3月に発行しており、今年度は9月に第201号を発行して部会員全員に配布しました。

はかり屋魂をどこまでも

株式会社 田中衡機工業所
 本社 〒959-1145 新潟県三条市福島新田丙 2318-1
 東京・大阪・八戸・仙台・福岡・ベトナム

(3) 計量証明部会実施事業について

① 計量証明用はかり(一般)検査事業について

計量証明事業に使用する計量器(質量計・トラックスケール)は、計量法の規定により2年ごとの定期検査が義務づけられています。

当部会では、希望する会員の利便のため、効率的かつ経済的な代検査方式での検査を実施しています。

今年度は10月6日から10日までの5日間の日程で検査を行いました。

〔検査内訳〕

検査期日	計量器の内訳	ハカリの能力	検査台数
10月6日 ～10日	トラックスケール (電気式はかり・ その他の手動はかり)	30t～60t	13

② 一般主任計量者等講習会(令和4年度事業)について

計量証明事業の円滑な運営を進めるため、主任計量者等を対象とした講習会を開催しました。

- 開催日時 令和5年2月21日(火)
- 開催場所 三条東公民館
- 講義内容及び講師

・「計量証明事業制度」

一般社団法人新潟県計量協会

専務理事 西片 一喜

・「トラックスケールの構造及び
保守管理について」

(株)田中衡機工業所 サービス部

相田 貞樹 氏

今井 正憲 氏

中村 裕一 氏

(4) 計量士部会実施事業について

① 質量計代検査事業について

計量士部会に関係のある事業所及び部会所属の計量士の協力により、県内の事業所で使用されている計量器(はかり)について定期検査(代検査)を実施しています。

〔検査内訳〕

(令和5年10月現在)

計量器の種類	検査台数
電気式はかり(大型)	4 3 5
電気式はかり(小型)	9 3 6
台手動はかり(大型)	2 3
台手動はかり(小型)	4 9
手動指示併用はかり	5
指示はかり	1 4 9
手動天びん	1

② 一軸試験機検査事業について

県内のコンクリート製品製造事業所及び工作機械製造事業所で使用されている各種試験機を当部会所属計量士が検査しています。

バリアフリー体重計

SMOOZER

◆業界初!

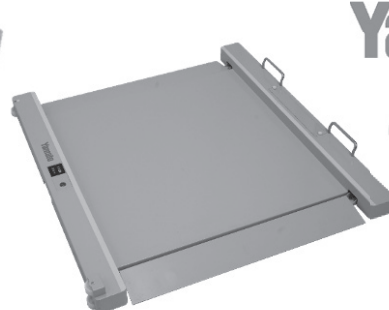
表示部⇔載台ワイヤレス

◆見やすい大型表示

◆載台高さ25mmの超低床で
載せ降ろしが簡単

◆台車スケールとしても活躍

◆定価 210,000円～(税別)



Yamato

表示部
計量本体部
無線式

大和製衡株式会社 新潟県総代理店
いつも新鮮な呼吸をしています。

高森コーキ株式会社

本社/〒955-8677 三条市南四日町4-8-18
TEL 0256-32-4041 FAX 0256-34-7502

〔検査内訳〕 (令和5年10月現在)

試験機の種類	検査台数
圧縮試験機	8
引張試験機	4
曲げ試験器	2
万能試験機	3

③ 日本郵政グループ計量管理業務受託事業について

日本郵政グループの計量管理業務を(一社)日本計量振興協会が受託し、新潟県内の郵便局等の計量管理業務を当会が委託を受けて計量管理規程に従って検査を実施しています。

〔検査内訳〕 (令和5年10月現在)

日本郵便(株)				合計
郵便局	簡易局	分室	旧集配センター	
205	65	1	11	282

④ 計量管理業務受託事業について

会員事業所の依頼により、当部会所属計量士を派遣し適正な計量管業務を実施しています。

派遣事業所 12事業所 派遣計量士 11名

⑤ 「計量ジャーナル」、「計測管理と計量管理」の配布について

(一社)日本計量振興協会が発行する「計量ジャーナル」と「計測管理と計量管理」を部会員に配布しています。

(5) 各部会共通実施事業について

「新計会報」第25号の発行について(令和4年度版)

協会各部会の事業等及び計量関係法令等の情報を提供するとともに、計量関係の知識の啓発を図るため年1回協会機関誌「新計会報」を発行して協会員全員に配布しています。

令和4年度発行部数 520部



計量器全般
 測量機器
 ドローン
 環境計測機器
 気象観測機器
 OA情報機器
 GNSS測位システム
 各種ソフトウェアシステム

株式会社 川口造吉商店

TEL:0256-32-3731 FAX:0256-34-8988
 www.kawaguti.jp 〒955-0073 新潟県三条市八幡町 3-16

令和 5 年度 収支予算書総括表

(令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日まで)

(単位:円)

科 目	合 計	一般会計	特 別 会 計			
			新潟県定期検査業務 受託事業	新潟市定期検査業務 受託事業	長岡市定期検査業務 受託事業	上越市定期検査業務 受託事業
I 事業活動収支の部						
1.事業活動収入						
① 基本財産運用収入	0	0	0	0	0	0
② 入会金収入	1,000	1,000	0	0	0	0
③ 会費収入	5,701,000	5,701,000	0	0	0	0
計量器部会収入	1,654,900	1,654,900	0	0	0	0
計量管理部会収入	1,476,100	1,476,100	0	0	0	0
計量証明部会収入	2,400,000	2,400,000	0	0	0	0
計量士部会収入	170,000	170,000	0	0	0	0
④ 事業収入	59,436,172	23,297,900	13,481,125	14,533,640	2,308,035	5,815,472
計量思想普及事業収入	165,000	165,000	0	0	0	0
計量適正化事業収入	18,214,000	18,214,000	0	0	0	0
計量改善普及事業収入	700,000	700,000	0	0	0	0
情報収集提供事業収入	218,900	218,900	0	0	0	0
日本郵政グループ受託事業収入	4,000,000	4,000,000	0	0	0	0
新潟県定期検査業務受託事業収入	13,481,125	0	13,481,125	0	0	0
新潟市定期検査業務受託事業収入	14,533,640	0	0	14,533,640	0	0
長岡市定期検査業務受託事業収入	2,308,035	0	0	0	2,308,035	0
上越市定期検査業務受託事業収入	5,815,472	0	0	0	0	5,815,472
⑤ 補助金等収入	228,000	228,000	0	0	0	0
⑥ 雑収入	10,000	10,000	0	0	0	0
事業活動収入計	65,376,172	29,237,900	13,481,125	14,533,640	2,308,035	5,815,472
2.事業活動支出						
① 事業費支出	58,933,072	23,050,000	13,225,925	14,533,640	2,308,035	5,815,472
計量思想普及事業支出	430,000	430,000	0	0	0	0
計量適正化事業支出	15,250,000	15,250,000	0	0	0	0
計量改善普及事業支出	1,150,000	1,150,000	0	0	0	0
情報収集提供事業支出	545,000	545,000	0	0	0	0
功労者表彰事業支出	130,000	130,000	0	0	0	0
関係機関・団体協調連携事業支出	1,585,000	1,585,000	0	0	0	0
部会活動推進事業支出	100,000	100,000	0	0	0	0
日本郵政グループ受託事業支出	3,660,000	3,660,000	0	0	0	0
指定定期検査機関の日事業支出	200,000	200,000	0	0	0	0
新潟県定期検査業務受託事業支出	13,225,925	0	13,225,925	0	0	0
新潟市定期検査業務受託事業支出	14,533,640	0	0	14,533,640	0	0
長岡市定期検査業務受託事業支出	2,308,035	0	0	0	2,308,035	0
上越市定期検査業務受託事業支出	5,815,472	0	0	0	0	5,815,472
② 管理費支出	5,150,496	5,150,496	0	0	0	0
給与費支出	3,241,030	3,241,030	0	0	0	0
福利厚生費支出	525,800	525,800	0	0	0	0
会議費支出	520,000	520,000	0	0	0	0
総会費支出	300,000	300,000	0	0	0	0
役員会等支出	220,000	220,000	0	0	0	0
旅費交通費支出	50,000	50,000	0	0	0	0
通信運搬費支出	100,000	100,000	0	0	0	0
電話・ファックス費支出	65,000	65,000	0	0	0	0
消耗・什器備品費支出	50,000	50,000	0	0	0	0
図書印刷費支出	100,000	100,000	0	0	0	0
光熱水費支出	60,000	60,000	0	0	0	0
租税公課費支出	70,000	70,000	0	0	0	0
交際費支出	10,000	10,000	0	0	0	0
庁舎管理負担金支出	16,000	16,000	0	0	0	0
諸謝金支出	200,000	200,000	0	0	0	0
リース費支出	92,666	92,666	0	0	0	0
雑費支出	50,000	50,000	0	0	0	0
事業活動支出計	64,083,568	28,200,496	13,225,925	14,533,640	2,308,035	5,815,472
事業活動収支差額	1,292,604	1,037,404	255,200	0	0	0

科 目	合 計	一般会計	特 別 会 計			
			新潟県定期検査業務 受託事業	新潟市定期検査業務 受託事業	長岡市定期検査業務 受託事業	上越市定期検査業務 受託事業
II 投資活動収支の部						
1.投資活動収入						
投資活動収入計	0	0	0	0	0	0
2.投資活動支出						
関プロ協議会積立預金支出	110,000	110,000	0	0	0	0
退職給与引当預金支出	971,300	716,100	255,200	0	0	0
基本積立預金支出	0	0	0	0	0	0
設備整備積立預金支出	0	0	0	0	0	0
人材育成積立預金支出	0	0	0	0	0	0
投資活動支出計	1,081,300	826,100	255,200	0	0	0
投資活動収支差額	△ 1,081,300	△ 826,100	△ 255,200	0	0	0
III 財務活動収支の部						
1.財務活動収入						
財務活動収入計	0	0	0	0	0	0
2.財務活動支出						
財務活動支出計	0	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	0
IV 予備費支出	0	0	0	0	0	0
当期収支差額	211,304	211,304	0	0	0	0
前期繰越収支差額	37,826,952	37,826,952	0	0	0	0
次期繰越収支差額	38,038,256	38,038,256	0	0	0	0



— 水域3Dレーザー計測 —
— グリーンレーザー搭載ドローン —
「RIEGL VQ-840G」

ALTAX
WORLD'S TOUGHEST DRONE
MADE IN U.S.A.

国土交通省航空局 登録ドローンスクール

～ 陸・海・空「はかる」ドローンパイロット養成！ ～

【コンサルタント業務】

- ドローン関連システム 開発・販売・保守・教育
- 環境、防災、建設、ポジショニング計測システム、リモートセンシング
- 測量機、測量システム、気象・環境防災機器、ISO9001校正修理サービス

— はかる未来価値創造コンサルタント —

Kanai 金井度量衡株式会社

代表取締役 金井 利郎(気象予報士)

URL : www.kanai.co.jp mail : info@kanai.co.jp

本社新潟店 新潟市中央区近江1-1-3 TEL 025-283-8800
長岡本店 TEL 0258-32-0843 / 上越店 TEL 025-525-2524

計 量 ニ ュ ー ス

新潟県計量検定所からのお知らせ

計量検定所について

新潟県計量検定所では、計量法の「計量の基準を定め、適正な計量の実施を確保し、もって経済の発展及び文化の向上に寄与すること」の目的に基づき、日々業務を行っています。

新潟県内の「はかる」ということに関し、質問や不明な点がございましたら、お気軽に次の連絡先までお問い合わせください。

新潟県計量検定所 〒 955-0046 三条市興野1-13-45 ☎ 0256-36-2240 FAX 0256-36-2249

【E-mail】ngt051010@pref.niigata.lg.jp 【ホームページ】<https://www.pref.niigata.lg.jp/site/keiryo/>

はかりの定期検査

非自動はかりを取引・証明(例:肉や魚などのグラム売り、薬局等の調剤、宅配便等の運賃算出など)を目的に使用する方は、2年に一度定期検査を受けなければなりません。受検せずにはかりを使用すると、50万円以下の罰金に処される場合があります。新潟県では、2年に一度市町村(新潟市、長岡市、上越市を除く)ごとに検査場を設置して検査を行っております。日程等につきましては、新潟県計量検定所まで、お問合せください。

立入検査の実績

新潟県計量検定所では、毎年様々な立入検査を実施しています。商品量目の過不足や計量器の不良、不適正な使用などに対しては、適正な計量や器物管理の徹底等を行って取引を実施するように指導を行いました。令和4年度の立入検査実績は次のとおりです。

商品量目立入検査

実施時期

令和4年7月19日～令和4年8月24日(6日間)前期
令和4年11月15日～令和4年12月7日(7日間)後期

市町村数	検査事業者数	不良事業者数	検査個数	正量個数	過量個数	不良個数	備考
前期4市町	19	6	547	518	0	29	
後期4市町	17	5	566	553	0	13	

※スーパー・一般小売店などで使用されている「はかり」が、正しく使用され、商品の内容量が正しく表記されているかどうかの検査を実施。内容量が不足していた商品は、その場で再計量を指示し、再発防止の指導を行いました。

燃料油メーター立入検査

実施時期

令和4年4月5日(1日間)

市町村数	検査事業者数	不良事業者数	検査個数	不良個数	備考
3市	8	0	21	0	

※ガソリンスタンド等で使用される燃料の量をはかる計量器の有効期間等の検査を実施。

ガスメーター立入検査

実施時期

令和4年9月5日～令和4年10月27日(6日間)

市町村数	検査事業者数	不良事業者数	管理個数	検査個数	不良個数	備考
4市	10	0	10,366	153	0	

※ガス販売店で管理されている戸別の有効期間等が記載された計量器の管理状況と現地での現物確認等の検査を実施。

水道メーター立入検査

実施時期

令和4年12月23日～令和5年1月17日(3日間)

市町村数	検査事業者数	不良事業者数	管理個数	検査個数	不良個数	備考
4市町村	4	0	62,799	114	0	

※水道事業者で管理されている戸別の有効期間等が記載された計量器の管理状況と現地での現物確認等の検査を実施。

関東甲信越計量団体連絡協議会 第2回計量大会が開催されました

関東甲信越計量団体連絡協議会の第2回計量大会が、10月26日(木)に長野市で開催され、当協会からは大平会長以下13人が参加しました。

会議では、会務・会計報告や提案議題の検討などに活発な意見交換が行われました。また、共同実施事業等に関する運営委員会の検討状況の中間報告がありました。

懇親会は、130名が出席し、指定席による着席方式で行われました。

計量大会は各都県の輪番で開催され、次回は令和6年10月に千葉県成田市で行われます。

本県での開催は令和7年の予定です。

《大会開催概要》

☆ 会 場 ホテルメトロポリタン長野

☆ 参加者 各都県計量協会・計量士会 128名 来賓19名

来賓(経済産業省計量行政室長、(国研)産業技術総合研究所計量標準普及センター長・計量研修センター長、長野県産業労働部次長、長野県計量検定所長、長野市商工観光部長ほか)

指定検定機関検定管理責任者等

☆ 次 第

開会あいさつ 関東甲信越計量団体連絡協議会長 小川 弘 氏
長野県計量協会会長 長坂 宏 氏

来賓祝辞

会務・会計報告及び会計監査報告

提案議題(小学生向け普及啓発活動、トラックスケール器差検査の仮分銅)の審議

運営委員会の中間報告 運営委員長 (一社)埼玉県計量協会 金井 一榮 氏

次回開催県の確認

感謝状及び記念品贈呈

記念講演「葛飾北斎の生涯～信州小布施の名品～」

北斎館 学芸員 櫻井 貴基 氏

懇 親 会



【第2回計量大会の開会】

計量技術講習会を開催しました

令和5年度の計量技術講習会を令和元年度以来4年ぶりに開催しました。その対応が喫緊の課題となっている「自動はかりの検定」を講義題目とし、多数の受講者が参加しました。

- 1 開催日時 令和5年11月16日(木)
午後1時40分から4時20分まで
- 2 開催場所 燕三条地場産業振興センター
リサーチコア研修室
- 3 講習内容
 - (1) 「適正計量管理事業所における計量関係法令等」
講 師 一般社団法人新潟県計量協会
専務理事 西片 一喜
 - (2) 「計量制度改正の概要」
講 師 全国自動はかり検定株式会社
代表取締役 山本 浩之 氏



【計量技術講習会】



【山本講師の講義】

ものづくり体験教室2023に出展しました

小学生を対象とする「ものづくり体験教室2023」が8月26日(土)に県三条テクノスクールの主催で実施されました。

当協会は、県計量検定所が企画・実施する「はかる」をテーマとした「てんびんづくり」や「計量ミニゲーム」に協力しました。



【てんびんづくり】



【計量ミニゲーム①】
(計量つりばり)



【計量ミニゲーム②】
(1メートルチャレンジ)




JCSS
 JCSS 0092
 シンワ測定株式会社 品証部は、国際MRA対応JCSS認定事業者です。JCSS 0092は、シンワ測定株式会社品証部の認定番号です。



国家基準の校正力で 確かな測定をサポート



弊社JCSS校正サービスの対象
直尺、鋼製巻尺、ノギス、外側マイクロメーター
詳しくはお問い合わせください

シンワ 測定株式会社
燕物流センター / 〒959-1276 新潟県燕市小池3481
【営業部】 TEL.0256-63-8130(代) FAX.0256-63-8132

指定定期検査機関検査業務について

新潟県指定定期検査機関検査業務について

令和5年度の新潟県指定定期検査機関の検査は、5月9日の弥彦村から検査を開始し、8市3町2村で検査を進めています。

〔実施市町村〕（実施順）

弥彦村、見附市、燕市、田上町、糸魚川市、柏崎市、刈羽村、小千谷市、妙高市、十日町市、津南町、出雲崎町、三条市

〔検査期間〕

集合検査 5月9日～10月19日

所在場所検査 11月以降実施

〔検査戸数等〕

2,160戸 6,558個(分銅を含む) (10月末現在)



【新潟県指定定期検査機関】

新潟市指定定期検査機関検査業務について

令和5年度の新潟市指定定期検査機関の検査は、5月15日の北区を皮切りに検査を行っています。

〔実施地域〕

北区(北出張所及び濁川、南浜連絡所管内)、東区(全域)、中央区(東、南出張所管内)、江南区(大江山、両川及び曾野木連絡所管内)、南区(味方及び月潟出張所管内)、西区(黒埼出張所管内及び四ツ郷屋地区)、西蒲区(全域)

〔実施期間〕

5月15日～12月

〔検査戸数等〕

1,067戸

3,324個(分銅を含む)

(10月末現在)



【新潟市指定定期検査機関】

長岡市指定定期検査機関検査業務について

令和5年度の長岡市指定定期検査機関の集合検査は、6月1日から20日までの14日間にわたって、所在場所検査は9月8日に実施しました。

〔実施地域〕

越路地域、小国地域、和島地域、寺泊地域、中之島地域、栃尾地域、三島地域、与板地域

〔実施期間〕

集合検査 14日間 所在場所検査 1日間

〔検査戸数等〕

279戸 900個(分銅を含む)



【長岡市指定定期検査機関】

上越市指定定期検査機関検査業務について

令和5年度の上越市指定定期検査機関の集合検査は、7月4日から8月31日までの30日間にわたって、所在場所検査は、11月1日、2日、6日から9日及び13日に実施しました。

〔検査期間〕

集合検査 30日間 所在場所検査 7日間

〔検査戸数等〕

829戸 2,408個(分銅を含む)



【上越市指定定期検査機関】

はかりの定期検査日程（令和 6 年度予定）について

取引・証明に使用している「はかり」は、2年毎に定期検査を受けなければなりません。新潟県では、令和6年度の定期検査を別表のとおり実施いたします。

ただし、今後日程については市町村との協議により変更もあり得ます。

◎新潟県

【検査市町村・検査日程】

実施市町村	担当課	検査日程
東蒲原郡阿賀町	まちづくり観光課	5/9～5/15（土日曜を除く）
北蒲原郡聖籠町	産業観光課	5/16～5/17
阿賀野市	商工観光課	5/20～5/24
胎内市	商工観光課	5/27～5/29
五泉市	商工観光課	6/3～6/12（土日曜を除く）
南魚沼市	商工観光課	6/17～6/28（土日曜を除く）
新発田市	商工振興課	7/1～7/17 （土日曜・祝日を除く）
加茂市	商工観光課	7/22～7/29（土日曜を除く）
魚沼市	商工課	8/1～8/20 （土日曜・祝日及び12日から16日を除く）
南魚沼郡湯沢町	企画・観光課	8/22～8/23
村上市	地域経済振興課	9/2～9/20 （土日曜・祝日を除く）
岩船郡関川村	総務政策課	9/24
岩船郡粟島浦村	産業振興課	9/30～10/1
佐渡市	産業振興課	10/7～10/25 （土日曜・祝日を除く）

【担当課】

新潟県計量検定所 業務課

TEL 0256-36-2244

◎特定市の定期検査

〈新潟市〉

【検査地域】

北区（北出張所及び濁川、南浜連絡所管内を除く）、中央区（東及び南出張所管内を除く）、西区（黒崎出張所管内及び四ツ郷屋地区を除く）、秋葉区（全域）、江南区（大江山、両川及び曾野木連絡所管内を除く）、南区（味方・月潟出張所を除く）

【検査日程】

未定

【担当課】

新潟市市民生活部生活課消費生活センター

TEL 025-228-8102（直通）

〈長岡市〉

【検査地域】

旧長岡市、旧山古志村、旧川口町

【検査日程】

未定

【担当課】

長岡市商工部産業支援課工業振興係

TEL 0258-39-2222

〈上越市〉

【検査地域】

上越市については、令和6年度は定期検査の予定はありません。

【担当課】

上越市産業観光交流部産業政策課産業振興係

TEL 025-520-5729（内線2204）

計量検定所人事異動について

新潟県計量検定所におきまして、4月1日付けで人事異動が行われましたので、お知らせします。

【令和5年4月1日】

所 長 結 城 格
(出納局会計検査課より)

業 務 課 長 石 川 祐 二
(長岡地域振興局地域整備部
小千谷維持管理事務所より)

主 査 馬 場 栄 一
主 査 山 田 勲
(分水高等学校より)

専 門 員 中 村 吉 隆
主 事 長谷川 大 誠
主 事 加 藤 伊津美
主 事 本 間 渚 聖
(採用)

会計年度任用職員 中 野 昌 英

※ [退職者]

所 長 辻 和 彦
次長兼業務課長 高 橋 利 嗣
主 査 片 岡 良 夫

※ [転出者]

業務課課長代理 佐 藤 強
(新潟地域振興局新潟港湾事務所東港分所へ)

主 事 広 田 悠 斗
(福祉保健部国保・福祉指導課へ)

計量検定所の組織

所 長 ☎ 0256-36-2241
業務課長 ☎ 0256-36-2242
業 務 課 ☎ 0256-36-2240
2243
2244

F A X 0256-36-2249

U R L <https://www.pref.niigata.lg.jp/site/keiryo/>

編集後記

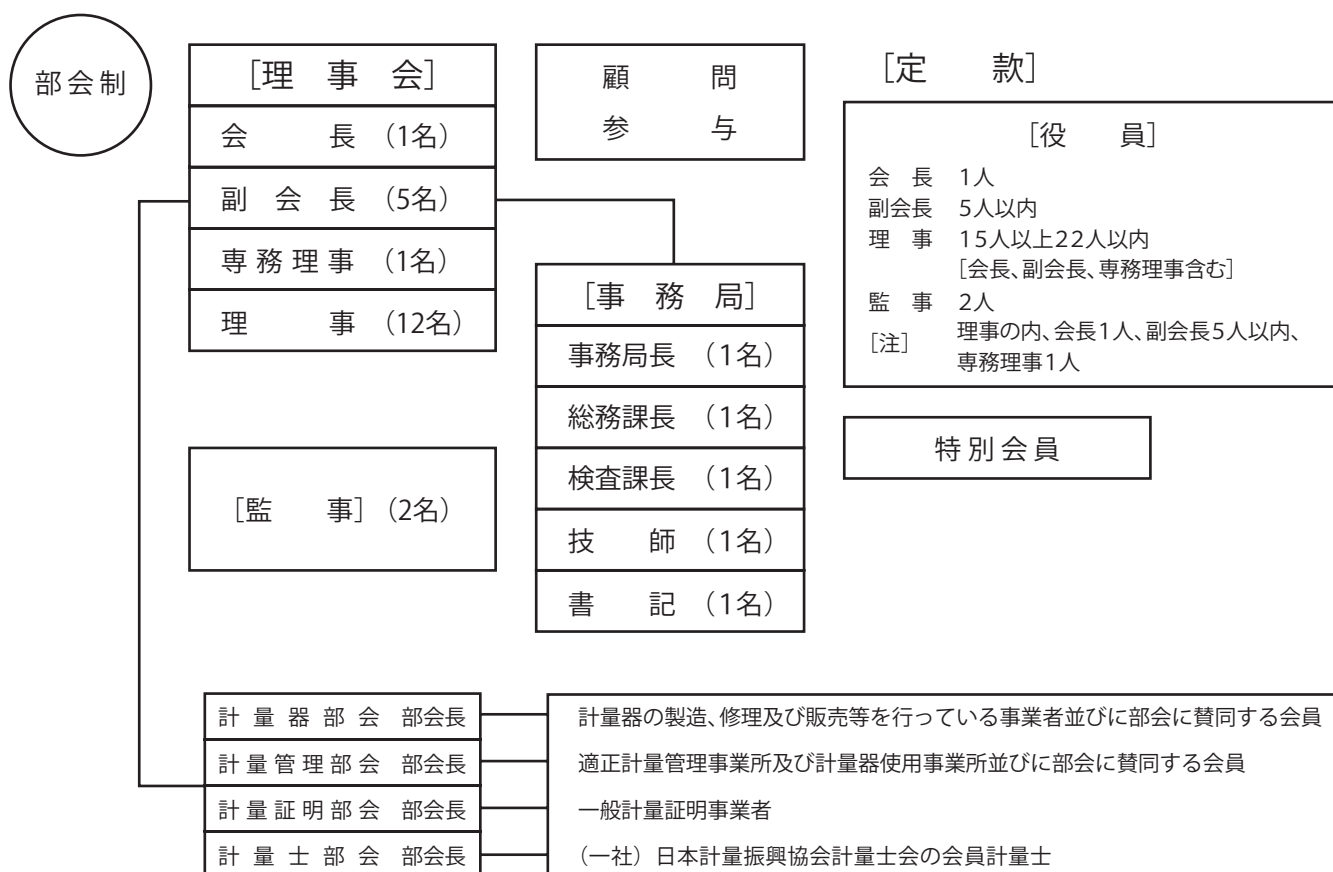
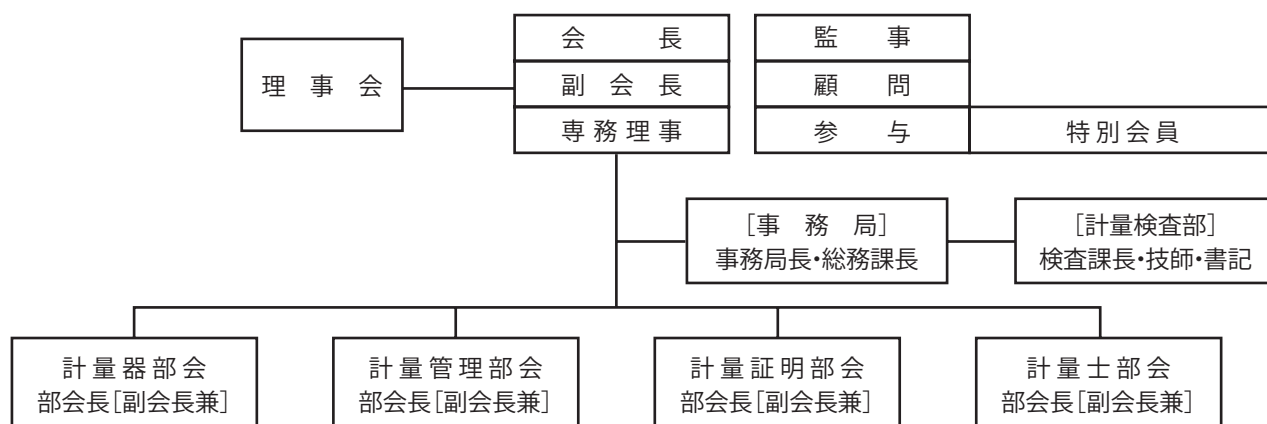
休日は妻のリクエストに応じて(時には私自身の希望で)、県内のあちらこちらに出かけることが多くなりました。少し前までは紅葉狩りに、これからは冬晴れの日没を求めて笹川流れにと、かなりの長距離を走ることもあります。

車にナビを取り付けてからは、画面に映される「難読地名」に一瞬目を奪われることもあります。以前、「熊」の付く地域にお住いの方から、「くま」は動物の熊ではなく「千曲川」の「曲」ではないか、とのお話を伺ったことがあります。なるほど、その地域は大河のほとりにあり、明治以前、幾度も繰り返される洪水と流路の変更があったのであろうと推察されました。

地名を自身の名字とする例がみられるように(東京大学本郷キャンパスの近くに「西片」なる地名がありますが、筆者の先祖とは何らかのかわりはないようです)、ひょっとすると難読地名地域には想像もつかないような由緒があるのかもしれませんが。老後の楽しみが一つできたと思いながら、日々の仕事に追われる毎日を過ごしています。

一般社団法人新潟県計量協会 組織図

(令和5年10月現在)



〒955-0046

三条市興野一丁目13番45 新潟県三条地域振興局内 (3階)

電話番号 0256-36-2354

F A X 0256-36-2605

E-mail keiryokyoukai-ni@ap.wakwak.com

U R L <http://keiryoku.jp/index.html>